

一般財団法人石川県予防医学協会 SDGs宣言書



当協会は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを行なってまいります。

2024年9月30日

一般財団法人石川県予防医学協会
理事長 松崎 充意

【目指す姿】

予防医学事業を通じて、人々の活動の基盤となる健康保持増進を実現し、地域の価値向上・持続的な社会の実現に貢献すること。

SDGsの達成に向けた取組み

地域の健康保持増進の基盤を構築

予防医学事業のリソースを活かし、地域に対する健康への啓発活動を通じて、人々の心身の健康保持増進に寄与します。

【具体的な取組み】

- ・定期健診や予防接種の促進活動
- ・デジタル化推進による進化した予防医学事業の提供
- ・個別に対応した健診オプションメニューの提供

【関連ゴール】



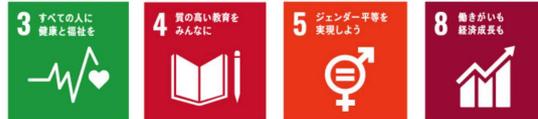
働きがい・生きがいを感じられる職場づくり

地域医療を支えるには、職員ひとりひとりの心身の健康がベースになる認識を持ち、健康経営のもと、働きやすさと働きがいを実感できる職場環境をつくります。

【具体的な取組み】

- ・人材育成による自己成長を実感できる体制構築
- ・プライベートと仕事を双方大切にできる働き方の構築
- ・性別や年齢に関係なく活躍できる組織風土の構築

【関連ゴール】



次世代につなぐ環境意識の醸成

業務における資源の適切な活用を通じて、必要資源の持続可能な消費サイクルを実現し、次世代につなげられる環境への意識を高めます。

【具体的な取組み】

- ・ペーパーレス化の推進による紙使用量の低減
- ・LED照明化による使用電力の低減
- ・廃棄物削減の意識向上

【関連ゴール】



コンプライアンス向上・品質向上の取組

予防医学のプロフェッショナルとして信頼を得られるよう、ルールを遵守するとともに、品質確保のための自己研鑽・運営体制の向上に努めます。

【具体的な取組み】

- ・個人情報保護の徹底
- ・ISO規格にふさわしい品質での運営体制整備
- ・法令遵守や組織倫理についての周知

【関連ゴール】

